

技術革新が進む社会で、
これから大人になる皆さんへ

こつ ぎょう こつ こつ
工業高校

ネクスト コウギョウ スタート プロジェクト
Next Kogyo START Project

中学生・高校生版

知っていましたか？ “工業高校”は暮らしを支える技術を学べる革新的な高校なんです！

Next Kogyo START Project では、時代とともに発展し続ける工業高校を目指すため、学習内容や学習環境をより良くし、新しい校名へ変更していきます。

皆さんが時代に合わせた学習環境で育ち、より選択肢の多い未来へ進むことの出来る工業高校へとしていきます。

工業 = 選択肢は無限大！

好きなことを専門的に学び、将来自分が進む道を見つけたいことができます。

工業高校は、私たちの生活や産業に必要な技術を学習する専門の学校です。生徒は、教室で授業を受けるだけでなく、実習を重ねることで、建築や機械などの技術を身につけます。これらの技術を学んだ生徒は、卒業後、就職して私たちの産業を支えたり、大学などに進学して、さらに学習を深めたりしています。



建築・設備・都市工学



機械・自動車



電気・電子



情報技術

豆知識

いろいろな資格を取得できます！
就職にとっても有利！
大学に進学し、学びを深めている
卒業生もいます！



インテリア・デザイン



食品・環境・化学



科学技術

新しい取組もはじまっています！
Tokyo P-TECH の紹介



工業高校3年間で専門学校2年間で接続し、IT系企業の実務家等からの支援を受け、5年間の教育プログラムを通じてITを専門的に学ぶことができます。令和3年度から町田工業高校と日本工学院八王子専門学校において、スタートしました。

<パートナー企業>

シスコシステムズ合同会社
株式会社セールスフォース・ドットコム
日本アイ・ピー・エム株式会社

今後、荒川工業高校、
府中工業高校でも
スタートします。



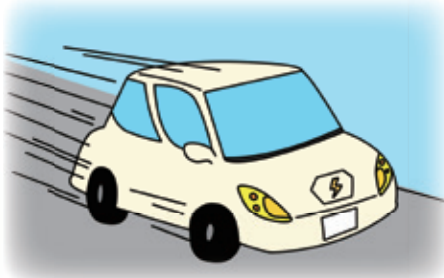
私たちの暮らしや産業は発展し続けています

これからの暮らしではどのような技術が求められるのでしょうか？

近年、AI、IT、デジタルなどの技術が発展しています。例えば、スマートフォンで、ショッピング、家電製品の操作、多くの人とコミュニケーションすることができます。私たちが利用するサービス、購入する製品、これらの製品の製造過程、建物を建設する過程などでは、新しい技術が次々と使われています。

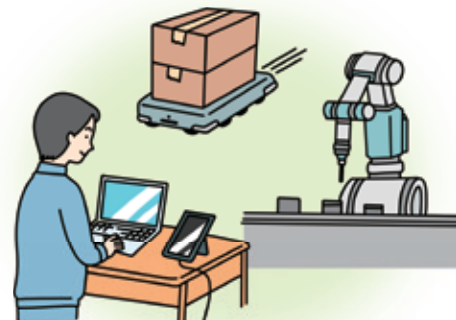


快適な生活のためのスマート家電



環境配慮のための
ゼロエミッション・ビークル(※)

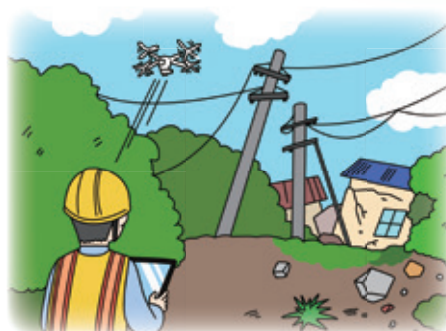
※走行時に二酸化炭素を出さない
電気自動車などの自動車



製造現場におけるロボットの導入



建設工事におけるデータの活用



災害現場におけるドローンの使用

周りにあふれている アイデアや工夫 いくつ思いつきますか？

非接触での体温測定



濃厚接触の疑いを知らせて
くれるアプリの開発



リモートでの授業や会議



現在、新型コロナウイルス感染症の拡大により、私たちの生活は大きく変わりつつあります。感染症拡大の危機を乗り越えるため、多くのアイデア・創意工夫が社会の様々な場面に取り入れられています。特に、デジタル技術の活用も進んでいます。近い将来、あなたが「新たな日常」を創る担い手になっているかもしれません。

これから私たちが解決しなければならない課題

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



国際連合で採択された SDGs は、私たちの生活と環境を将来にわたって維持するために全員が協力しなければならない目標です。目標には、「住み続けられるまちづくりを」「産業と技術革新の基盤をつくろう」などがあります。今は、皆が、暮らしを豊かにするだけでなく、環境に配慮したり、社会の課題を解決したりすることがますます重要になっています。

SDGs とは？

持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals) とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。SDGs は発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html> (外務省 HP より引用)



これからの暮らしや産業を支えるために

東京都が目指す工業高校のミライ

これからの工業高校の学びのスタイル3つを紹介します！

point
1

他ではできない独自の学習機会

企業(会社)、大学、専門学校、研究所などと協力して、新しい技術や実際に使われている技術の学習を進めます。

point
2

トライ&エラー！

身の回りの問題を考えたり、試行錯誤したりするなど、創造する喜びや苦労を体験できる学習を進めます。

point
3

培った財産を活かす

これまでの工業高校での学習も大切にしながら、新しいデジタル技術の学習を進めます。

新たな学びにふさわしい校名にします！

あなたが次世代の工業高校の名付け親！？ **NEW「工業高校」**の校名募集！

※詳しくは次ページ左下の二次元バーコードをチェック！

新しい学校づくりを進めます！

子供たちが未来の東京を創る技術力を学ぶことができる魅力的な工業高校

変化していく社会に必要な学習を進めるため、それぞれの工業高校が取り組んできた学習などを生かして、学科を変えたり、特色ある学習内容を取り入れていきます。

防災の技術を学ぶ学科

令和6年度から 都市防災科(仮称)



北豊島工業高校

産業用ロボットや建設のDX技術を学ぶ学科

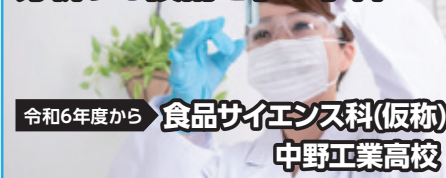
※各学校で学ぶ内容・スタート時期は異なります。



蔵前工業高校
総合工科高校
六郷工科高校

環境に配慮して、食品加工や食品のおいしさを分析する技術を学ぶ学科

令和6年度から 食品サイエンス科(仮称)
中野工業高校



ITと環境技術を学ぶ学科

令和6年度から IT環境科(仮称)



杉並工業高校

サイエンスやテクノロジーを学ぶ学科

令和6年度から 理数に関する学科を併置



科学技術高校

あなたの
やりたいことに
近づくための
高校はあった
かな？



この他にも、たくさんの特徴ある工業高校があります。

新しい技術を持った企業などと連携した学習を進めています。

ものづくり立志事業 総合工科高校

ものづくりへの興味・関心を高め、キャリア意識を培うことを目的として、先端技術を有する企業や熟練技術者等からの協力を得て授業を実施する取組です。総合工科高校では、自動車メーカーからの協力を得て、電動自動車などを学習しました。



新しい学習内容や学習方法を取り入れます！

東京の未来を創造するために必要な力を身につけるための学習を進めます。

課題の解決を目指す学習

身の回りから問題点や課題を発見し、解決方法を探る授業方法を取り入れていきます。



ITの基礎を学習

全ての工業高校で、情報通信技術の基礎を学習する授業を行います。



先端技術を用いた学習方法の研究

新しい学びのスタイルに向けて東京都ではVRなどの新しい技術を使用した学習方法を研究していきます。



他にも色々な取組を進めます！

生徒の活動機会を充実させる。

●新しい技術に触れて学ぶ機会を充実させて、生徒の学習への意欲や好奇心を高めます。

【東京未来ファクトリー】

・未来のトップランナーを目指す生徒が、学校の外で、社会で活躍する技術者などから先端技術を学習する機会をつくります。

工業高校の教育力を強化し、魅力を高める。

●先生の知見を広げ、新しい実習設備も使用して、学校の教育力を強化します。

【学校の新しい技術の習得】

・新しい技術を学ぶことを通じて、工業高校の先生たちも授業改善に一層取り組んでいきます。

【最新の实習設備の使用】

・社会で役立つ、デジタル技術を用いた新しい実習設備の使用を進めます。

校名・意見
大募集！

これからの工業高校にはあなたの意見が必要です！

あなたの意見で工業高校の魅力を引き出そう！

「新しい校名はこんな名前がいいな」、「工業高校でこんな勉強がしたいな」、「工業高校がこうなればいいな」など、アイデアや意見があれば、

Kogyo_Project_Student@section.metro.tokyo.jp までメールを送ってください。

(右の二次元バーコードからもメールが送れます。)

メールには、①あなたの学年、②工業高校の新しい校名についてのアイデア(例：都立〇〇高校の「〇〇」の部分など)、③このプロジェクトへの意見(どの部分の意見かが分かるように)を書いて送ってください。



よりよい学び舎となるべく、日々進化を遂げている工業高校世界とつながる生徒を、私たちは応援します！皆さんだからこそ出る柔軟なアイデアで学校を、世界を変えませんか？

